

# 目 次

## 第1編 今治の自然

第1章 位置と地形	3
第2章 地 質	9
第3章 水系と海	20
第4章 気候と災害	28
第5章 動物と植物	46
第6章 天然記念物	88

## 第2編 今治のあゆみ

第1章 今治のあけぼの	103
第2章 伊予の国府のころ	113
第3章 水軍の活躍したころ	127
第4章 今治の築城と藩政のころ	148
第5章 今治町の誕生	185

## 第3編 今治市の誕生と発展

第1章 市制の実施	193
第2章 人口の伸び	204
第3章 歴代市長と市政	216
第4章 市議会のうごきと選挙	232
第5章 財政の伸び	242
第6章 庁舎の建設	253
第7章 自治の組織	257
第8章 選 挙	260

## 第4編 兵事・戦争・復興

第1章 兵事と戦争	269
第2章 復興と都市計画	330

## 第5編 産 業

第1章 産業基盤の整備	357
第2章 農 業	380
第3章 畜 産 業	432
第4章 林 業	439
第5章 水産業と製塩業	451
第6章 工 業	484
第7章 織 維 工 業	495
第8章 晒・染色工業	568
第9章 造船と金属機械工業	573
第10章 その他の工業	586
第11章 労 働	591

## 第6編 商業と交通

第1章 商 業	605
第2章 金 融	648
第3章 交通の発達	653
第4章 み な と	693

## 第7編 教育と治安

第1章 藩政期の教育	711
第2章 明治維新から終戦までの教育	716
第3章 戦後の教育	745
第4章 社会教育	766
第5章 治 安	777

## 第8編 市民の福祉と衛生

第1章 社会福祉	791
第2章 保健衛生	816
第3章 公 害	830

## 第9編 生活と文化

第1章 宗 教	845
第2章 文化施設	874
第3章 文化財	878
第4章 年中行事	898
第5章 方 言	946

## 第10編 瀬戸内海大橋と観光

第1章 瀬戸内海大橋の架橋	969
第2章 今治市の開発計画	975
第3章 観 光	981

## 付 編

市勢の伸展に寄与した人々	1011
年 表	1035
索 引	1052
あ と が き	1059

## 第 1 編

# 今 治 の 自 然

### 凡 例

- 一、『新今治市誌』は、昭和18年に刊行された『今治市誌』のあとをうけ、その後市に編入された地域および新たに研究されたことがらもとりいれて、今治の古代から現代までの自然・歴史・産業・民俗などを対象とした。
- 一、本文の叙述は、固有名詞・専門用語・引用資料を除いて、できるだけ当用漢字と現代かなづかいにより、平易を旨とした。
- 一、文中の人名はすべて敬称をはふいた。
- 一、文中の書名は「」、資料名は「」でかこんだ。
- 一、年号は日本年号を用い、便宜上( )内に西暦を示した。

# 目 次

1 位置と地形	3	ムササビ	47
(1) 位置・面積・区域	3	ニッポンカワウソ	48
緯度・経度	3	スナメリ	49
今治市の面積	4	(2) 鳥 類	50
今治市の広がり	4	シラサギ	51
(2) 地形・地勢	5	アビ	52
高縄山地	5	(3) チョウ	52
近見山の展望	5	(4) 魚 類	56
丘陵や台地・段丘	6	タイ	57
沖積平野	7	デヒラ	58
自然堤防・砂州	9	魚の味	59
2 地 質	9	(5) 貝とカニ	59
3億年前の古生層	11	来島海峡の貝とカニ	61
1億年以上前の領家花崗岩類	12	燧灘海底の動物	62
1億年前の広島花崗岩	13	オヨギビンノ異変	64
脈 岩	14	比岐島周辺の動物	65
平地部の堆積物	14	遠浅海岸(桜井・河原津)の貝とカニ	66
3 水系と海	20	平市島の海岸動物	68
(1) 河川と池沼	20	(6) 植 物	68
蒼 杜 川	20	クロマツ	70
頓 田 川	21	ミミズバイの茂る野間神社	73
(2) 海岸・海域	21	モガシの茂る大浜八幡神社	74
海 岸	22	ツブラジイの森、宮ヶ崎の八幡神社	75
潮 流	22	コバノミツバツツジ	76
海底地形	23	ヒサカキの茂る比岐島	77
来島海峡	25	市内でふえる帰化植物	77
中 水 道	25	(7) 海 藻	79
西 水 道	27	6 天然記念物	88
東 水 道	27	蛇池の湿地植物とサギソウ	88
問の瀬戸	27	玉澄の大クス	89
4 気候と災害	28	国分寺のトウツバキ	90
(1) 気 温	29	大熊寺のノダフジ	91
(2) 季 節 風	29	桜井小学校のユウカリジュ	92
(3) 降 水 量	35	龍神社のウバメガシ	93
(4) 来島海峡と霧	38	泰山寺の「不忘の松」	94
(5) 今治地方の災害	40	別宮の大クスノキ	95
5 動物と植物	46	随転和尚「入定の松」	96
(1) ほ 乳 類	46	モミの木	97
ノマウマ	47	延命寺のツブラジイ	98

第 2 編

今治のあゆみ

# 目 次

1 今治のあけぼの …… 103	(4) 水軍と伊予 …… 139
(1) 狩猟生活の時代 …… 103	水軍のあらまし …… 139
旧石器時代 …… 103	伊予の水軍 …… 140
縄文時代 …… 103	倭寇 …… 141
(2) 米作のはじまり …… 105	村上三島水軍 …… 142
阿方貝塚 …… 105	応仁の乱から戦国期の伊予 …… 144
中寺式土器 …… 108	来島水軍の動き …… 145
犬塚式土器 …… 108	4 今治の築城と藩政のころ …… 148
(3) 古墳の作られたころ …… 109	(1) 全国統一と検地 …… 148
雉之尾古墳群 …… 109	伊予の統一 …… 148
相の谷古墳群 …… 110	福島正則の府中城入城と検地 …… 150
唐子山古墳群 …… 112	(2) 城下町今治の誕生 …… 151
2 伊予の国府のころ …… 113	藤堂高虎の築城 …… 151
(1) 国造 …… 113	町づくり …… 152
(2) 国府と国分寺 …… 115	藤堂高吉 …… 154
伊予国の成立 …… 115	(3) 久松藩政の確立 …… 154
伊予の国府 …… 116	久松氏 …… 154
国府跡の問題 …… 117	家臣団の形成 …… 155
国分寺の創建 …… 117	参勤交代 …… 156
国分寺創建の詔 …… 119	家中法度の制定 …… 156
伊予国分寺 …… 119	所領と年貢 …… 157
(3) 律令制下の越智郡 …… 121	(4) 農民と町人 …… 158
(4) 承平・天慶の乱のころ …… 123	庄屋 …… 158
海賊の横行 …… 123	租税 …… 160
藤原純友の乱 …… 124	町人社会 …… 161
3 水軍の活躍したころ …… 127	藩政期の医療 …… 164
(1) 伊予の河野氏 …… 127	(5) 藩財政の消長 …… 168
河野氏の出自 …… 127	財政のたてなおし …… 168
河野氏と源平の争い …… 128	享保の大飢饉 …… 172
河野氏の没落 …… 131	運上金の賦課 …… 175
(2) 元寇と水軍 …… 132	終期の藩政 …… 175
(3) 南北朝の動乱 …… 133	(6) 明治維新と町政 …… 180
正中・元弘の変 …… 133	藩籍奉還 …… 180
伊予の情勢 …… 134	今治藩の財政 …… 181
建武の新政 …… 135	明治初期の今治 …… 181
伊予の南北朝の対立 …… 138	5 今治町の誕生 …… 185

第 3 編

今治市の誕生と発展

# 目 次

1 市制の実施	193	第2期市議会議員選挙	233
(1) 市名「いまばり」の起こり	193	第3期市議会議員選挙	234
(2) 市制の施行	197	第4期市議会議員選挙	235
(3) 周辺町村の合併	199	第5期市議会議員選挙	235
近見村の合併	199	第6期市議会議員選挙	236
立花村の合併	200	第7期市議会議員選挙	237
6か町村の合併	201	第8期市議会議員選挙	238
歴代の町村長	203	第9期市議会議員選挙	239
2 人口の伸び	204	第10期市議会議員選挙	240
(1) 人口の増加	204	第11期市議会議員選挙	240
ゆるやかな増加	204	第12期市議会議員選挙	241
(2) 人口の分布	206	第13期市議会議員選挙	241
人口分布のドーナツ化現象	206	5 財政の伸び	242
(3) 人口の構成	211	6 庁舎の建設	253
年齢別・性別人口構成	211	市庁舎および公会堂とその再建	253
職業別人口構成	211	市民会館の建設	255
(4) 人口の動態	215	庁舎別館の完成	256
人口増加は主に自然増加に起因	215	7 自治の組織	257
3 歴代市長と市政	216	(1) 弘報委員会	257
(1) 初期の市政	217	(2) 自治会	259
(2) 戦時下の市政	219	8 選挙	260
(3) 復興途上の市政	221	(1) 衆議院議員選挙	260
(4) 田坂市政	224	(2) 参議院議員選挙	263
(5) 羽藤市政	227	(3) 知事選挙	264
4 市議会のうごきと選挙	232	(4) 県議会議員選挙	265
第1期市議会議員選挙	232		



第 4 編

兵事・戦争・復興

# 目 次

1 戦争と兵事	269	2 復興と都市計画	330
(1) 兵 事	269	(1) 復興と都市計画	330
波止浜町の場合	269	恒久的復興対策	330
桜井町の場合	270	復興委員会	330
戦没者の取扱い	272	土地区画整理委員会及び土地 区画整理審議会	335
戦傷者と戦没者遺族の援護	272	換 地	335
忠霊塔の建設	276	町界、町名、地番の整理	336
傷い軍人救護	277	(2) 下 水 道	339
郷友会の誕生	278	(3) 住 宅	344
付記 芸子要塞小島砲台		住宅問題	344
別表戦没者名簿	279	町営住宅はじまる	344
(2) 戦 災	323	戦災者住宅と施設住宅	344
相次ぐ空襲	323	市営・公営住宅の建設	347
第1回空襲	323	団地の造成と分譲	350
第2回空襲	324		
第3回空襲	325		
応急の処置	326		
住居対策	326		
(3) 戦争と婦人団体	327		
愛国婦人会	327		
主 婦 会	327		
国防婦人会	328		
大日本婦人会	329		

第 5 編

業 産

# 目次

1 産業基盤の整備	357
(1) 藩政と蒼社川	357
藤堂高虎の今治築城	357
久松時代の治水	357
(2) 明治の治水	361
共有山の植樹	362
(3) 蒼社川の水	364
水量	364
水質	364
農業用水	367
(4) 上水道	368
上水道の創設	368
施設の復興	370
上水道の運営	370
(5) 工業用水	372
(6) 玉川ダムの建設(附黒谷川ダム)	373
(7) 建設業と関連産業	376
2 農業	380
(1) 農地改革	380
(2) 農業経営のあゆみ	383
農業技術・農具	383
米麦作の改良	384
肥料・農薬	384
機械化の進展	386
土地改良と交換分合	386
戦後の土地改良	387
農家と農家人口	389
経営規模別農家	391
農地の推移	392
農地の転用	393
農業の近代化と構造改善事業	394
(3) 農業生産と流通	396
今治市の農業生産	396
作付面積	396
生産性の動き	399

米麦の生産と流通	399
果樹の生産	404
野菜園芸	407
花卉園芸	412
青果物の流通	413
(4) 農業水利	418
蒼社川の灌漑水利	418
用水池の利用	423
(5) 農業団体の消長	425
敗戦と農業会の解散	425
戦後の民主化政策	426
農業委員会の設置	426
農業協同組合	427
今治市農業振興対策協議会	431
3 畜産業	432
(1) 畜産経営のあゆみ	432
(2) 酪農	434
(3) 役肉牛	436
(4) 養豚	437
(5) 養鶏	438
4 林業	439
(1) 藩政時代の林制	439
(2) 今治市、玉川町及び朝倉村 共有山組合	440
組合のあゆみ	440
組合の現況	442
(3) 今治市の林業経営	442
森林資源	442
林家と所得	444
造林と伐採	445
(4) 林産物と流通	446
今治市の林産物	446
製材業	447
今治木材工業団地協同組合	448

外材の輸入	449
今治木材市売株式会社	449
(5) 林業関係団体	450
今治地方林業振興協議会	450
今治市森林組合	450
今治市朝倉村山林組合	450
5 水産業と製塩業	451
(1) 水産業のあゆみ	451
漁村の成立	451
漁場紛争	452
遠海出漁	456
県外出漁	456
(2) 漁業生産	457
漁獲高	457
漁業者	459
漁船	460
(3) 漁業の生産基盤と流通	461
漁港	461
漁場造成	463
流通・販売	463
漁業団体	466
(4) 水産加工・養殖	467
水産加工	467
養殖	469
(5) 主要漁業集落	470
(6) 波止浜塩田	473
塩田の開発	473
製塩法の推移	475
塩の生産	479
塩田の廃止と跡地の利用	481
(7) 桜井の製塩業	483
桜井塩業の成立	483
塩田の廃止	484
6 工業	484
(1) 工業の構造	484
繊維と造船が主な今治市の工業	484
(2) 工場(事業所)の分布	486
(3) 出荷額ののび	487
歴史の古い繊維・急速にのびる造 船工業	487
(4) 中小企業の町	490
(5) 業種による格差	492
(6) 従事者の年齢構成	493
7 繊維工業	495
(1) 起源	495
(2) 白木綿	496
綿替木綿	496
藩の白木綿振興策	497
明治・大正のころ	498
(3) 綿ネル	500
綿ネルの製造の始まり	500
産業革命	503
白綾ネル	503
綿ネルの盛衰	503
(4) 広巾織物	506
生産過剰と統制	508
(5) タオル	509
タオル製造の始まり	509
第一次大戦とタオル業の発展	511
出機	512
手織機・足踏機・力織機	513
世界恐慌とタオル	515
自主統制	518
タオル業発展の要因	520
(6) 生産構造	522
内需と輸出	522
(7) 太平洋戦争と 繊維業界	524
強制的統制	524
企業整備	525
戦災	526
復興	526
(8) 発展したタオル	530
業者・設備の急増	534

「糸へん景気」と生産過剰……………	535	配合飼料……………	587
生産調整……………	536	かんづめ……………	588
未登録織機の増加……………	538	桜井漆器沿革……………	588
需要・用途の拡大……………	540	印刷……………	591
転籍織機の増大……………	541	11 労働……………	591
人手不足とタオルの増産……………	544	(1) 戦前の労働運動……………	591
(9) 戦後の広巾織物と		綿ネル工場の女子従業員……………	591
構造改善……………	550	今治の労働争議……………	592
(10) 縫製業……………	557	今治労働組合……………	593
(11) 綿紡績工業……………	562	戦時体制下の争議……………	595
紡績工業の始まり……………	562	(2) 戦後の労働運動……………	596
工場の増加……………	563	労働組合の現状……………	597
戦時中と戦後の紡績……………	564	(3) 労働力……………	599
(12) 染織試験場……………	565	若年労働力の不足……………	599
8 晒・染色工業……………	568	福祉施設……………	600
精練・漂白工業の発達……………	568		
染色工業の発達……………	569		
加工技術の発達……………	571		
工業用水道……………	571		
工業排水の処理……………	573		
9 造船と金属機械工業……………	573		
(1) 造船業……………	573		
現 状……………	573		
木造機帆船の建造・			
修理と三社の創立……………	574		
木鉄交造船・			
鉄棒修理船時代……………	577		
小型鋼船時代……………	578		
中大型・専用船時代……………	579		
(2) 金属機械工業……………	582		
鍛冶屋から鉄工所へ……………	582		
機械工業の始まり……………	583		
鉄工業の発展と戦争……………	584		
戦後の鉄工業……………	585		
10 その他の工業……………	586		
電 球……………	586		
軽包装用紐……………	587		
農薬の製造……………	587		

第 6 編

商 業 と 交 通

# 目 次

1 商 業	605	(1) 陸上交通	653
(1) 商業の発達	605	へんろ道	653
藩政時代の商業	605	主要道路	657
商店街の発達	605	鉄 道	657
昭和30年以後の推移	608	人 力 車	659
主要商店街の特色	616	乗合馬車	660
大型店の進出	618	乗合自動車・バス	662
商 圏	620	貨物トラック輸送	666
(2) 商工会議所	626	(2) 海上交通	668
商工会の設立	626	維 新 前	668
市制実施と商工会	630	飯忠太郎と今治の海運	668
今治商業銀行の休業と商工会	630	航路の発達	670
不況と商権擁護運動	631	機帆船の活躍	671
商工会議所の設立	631	戦後の今治港	672
愛媛県商工経済会今治支部	631	カーフェリーの進出	673
戦災と会議所の再出発	632	四国・中国間の高速化	675
金融幹旋相談所	633	船舶乗降人員	678
会議所法の改正	633	波 止 浜 港	678
法人会の設立	635	(3) 来島海峡の航行	682
今治輸出振興協議会	636	航行の特色と通航量	682
中小企業相談所の設置	637	灯台と潮流信号所	686
繊維工業会の創設	637	今治海上保安部	689
今治地区産業雇用促進協議会の結成	638	海難の発生	689
今治地方青色申告会の結成	638	4 み な と	693
架橋促進貯蓄運動	639	(1) 藩政期末までの今治港	693
造船船舶部部会の設立	639	(2) 明治・大正期の今治港	694
百貨店の創設	641	築港計画	697
(3) 貿 易	642	築港期成同盟会	698
2 金 融	648	(3) 昭和期の今治港	701
銀 行	648	5 通 信	705
信用組合金融	649	電 話	705
自治体・公共団体の保証による金融	651	電 報	707
質屋と公益質屋	652	郵 便	707
3 交通の発達	653		

第 7 編

教育 と 治安



目

次

1 藩政期の教育 ..... 711

(1) 武士階級の教育 ..... 711

初期の教学 ..... 711

克明館の開設 ..... 711

江戸の学習館 ..... 712

今治藩の蘭学 ..... 713

(2) 庶民階級と教育 ..... 713

庶民教育と心学 ..... 713

丹下環の修業と活躍 ..... 714

2 明治維新から  
終戦までの教育 ..... 716

(1) 維新から学制発布まで ..... 716

藩校 ..... 716

郷学校の成立 ..... 716

今治県学校開かれる ..... 716

学制頒布と小学校の創設 ..... 717

今治と女子教育 ..... 718

(2) 教育令から(明治12年)から  
小学校令まで ..... 719

教育令 ..... 719

小学校令 ..... 719

尋常小学校の設立 ..... 720

高等小学校の増設 ..... 721

(3) 小学校教育の発展 ..... 722

小学校令の改正 ..... 722

戦時下の国民学校 ..... 723

(4) 中等教育 ..... 724

中学校の設立 ..... 724

県立英学校と北子変則中学校 ..... 724

県立中学校の設立 ..... 725

県立越智中学校の設立 ..... 725

県立今治中学校の設立 ..... 726

組合立越智中学校の設立 ..... 727

町立今治高等女学校の設立 ..... 728

今治技芸女学校(後の明德高等女  
学校)の設立 ..... 729

精華高等女学校の設立 ..... 733

今治工業学校の設立 ..... 734

(5) 勤労青年の教育 ..... 734

夜学会から補習学校へ ..... 734

今治商業補習学校 ..... 734

今治実業補習学校  
(後の今治実業専修学校) ..... 735

青年訓練所 ..... 736

青年学校 ..... 737

(6) 幼稚園と託児所 ..... 738

(7) 育英事業 ..... 739

(8) 戦時中の今治の教育 ..... 740

疎開児童の受け入れ ..... 741

学徒動員 ..... 743

女子学徒と勤労動員 ..... 744

3 戦後の教育 ..... 745

(1) 新体制下の教育 ..... 745

戦災復旧 ..... 745

新制中学校の設置 ..... 745

ベビーブームと学校 ..... 746

教材の整備 ..... 748

(2) 教育委員会 ..... 748

(3) 市内の高等学校 ..... 749

(4) 市内の大学 ..... 754

(5) 学校給食 ..... 755

戦前の給食 ..... 755

戦後の給食 ..... 755

愛媛県の給食 ..... 757

学校給食センター開設 ..... 758

(6) 育英事業 ..... 759

河野育英会 ..... 760

(7) 勤務評定問題 ..... 760

勤務評定のはじまり ..... 760

日教組の支援と校長の離脱 ..... 761

県教委の勤評強行 ..... 761

県教組の反対 ..... 762

勤評提出 ..... 762

愛媛県中小学校長会の発足 ..... 763

周桑郡校長のうごき ..... 763

全国的問題への発展 ..... 764

県教組の阻止運動 ..... 765

今治の勤評提出と市教組の抗議 ..... 765

勤評の結末 ..... 766

4 社会教育 ..... 766

(1) 今治市公民館の  
設置とその活動 ..... 766

(2) 社会体育のうごき ..... 767

第8回国民体育大会 ..... 768

体育熱たかまる ..... 769

(3) 青年学級 ..... 770

青年学校の廃止 ..... 770

定時制高校と青年学級 ..... 770

(4) 文化団体 ..... 771

今治史談会 ..... 771

今治ユネスコ協会 ..... 773

ボーイスカウト ..... 774

ガールスカウト ..... 775

今治海洋少年団 ..... 775

今治自然科学教室 ..... 776

(5) 今治市美術展 ..... 777

5 治安 ..... 777

(1) 今治市警察署の設置と廃止 ..... 777

終戦後の警察署 ..... 777

今治市自治体警察 ..... 778

警察への協力 ..... 779

交通災害の防止と被害者救済 ..... 779

殉職された人びと ..... 780

(2) 消防のあゆみ ..... 780

藤堂高虎の水防 ..... 780

久松藩政と防火 ..... 780

明治時代の消防 ..... 781

大正から終戦までの消防 ..... 783

自治体消防の設立 ..... 784

最近の火災と消防費 ..... 786

殉職された人びと ..... 787

消防の広域化 ..... 787

第 8 編

市民の福祉と衛生

## 目

1 社会福祉	791
(1) 戦前の社会福祉	791
今治市窮民救助規程	791
方面委員	792
職業紹介など	792
(2) 戦後の社会福祉	792
福祉事務所	792
今治市社会福祉協議会	794
社会福祉法人 今治福祉施設協会	794
社会福祉協議会の事業	795
(3) 生活保護	798
生活保護	798
生活保護施設	799
(4) 老人の福祉	800
老人問題	800
老人福祉施設	800
老人福祉の施策	804
(5) 児童の福祉	806
保育所・乳児保育所	806
児童館	808
児童手当制度	809
家庭児童相談室	809
子ども大会・青少年を守る日	809
(6) 母子の福祉	810
母子福祉のうつりかわり	810
今治市母子寮	810
小口貸付資金	811
(7) 身体障害者の福祉	811
(8) 民間の奉仕活動	814
民生委員	814
V・Y・S	814
共同募金	815
2 保健衛生	816
(1) 明治から大正のころ	816

## 次

コ レ ラ	816
医 師	816
郡 立 病 院	817
私 立 病 院	817
結 核	818
(2) 昭和から終戦まで	820
医療機関	820
戦時下の医療	821
(3) 戦後の医療	821
医療機関	821
県立愛媛整肢療護園	822
済生会診療所	822
(4) 市保健衛生行政	822
伝染病院の建設	823
火 葬 場	824
国民健康保険の実施	824
ゴミ処理問題	826
し尿処理問題	827
3 公 害	830
(1) 四阪島製錬所煙害事件	830
別子銅山	830
新居浜の煙害	830
四阪島製錬所と煙害	831
農民の怒り	832
煙害補償協定	834
煙害問題の解決	836
(2) 現在の公害	837
騒 音	837
水 質 汚 濁	837
大 気 汚 染	839
悪 臭	839
振 動	839

第 9 編

生活と文化

# 目 次

## 1 宗 教

- (1) 宗教のうつりかわり……………845
  - 新石器のころ……………845
  - 神 道……………845
  - 仏 教……………847
- (2) 藩政期の宗教……………855
  - 寺院のうつりかわり……………855
  - 寺社の格付け……………857
  - 人々の信仰……………857
- (3) 現代の宗教……………859
  - 仏 教……………859
  - 教派神道など……………864
  - キリスト教……………866
  - 新しい宗教……………870
  - 神社・寺院一覧……………871

## 2 文化施設……………874

- (1) 図 書 館……………874
  - 市立図書館……………874
- (2) 博 物 館……………876
  - 河野信一記念文化館……………876
  - 愛媛文華館……………878

## 3 文化財……………878

- (1) 文化財一覧……………878
- (2) 国指定文化財……………881
  - 重要文化財……………881
  - 国指定史跡……………887
- (3) 県指定文化財……………888
  - 有形文化財……………888
  - 県指定史跡……………892

## 4 年中行事……………898

- (1) 1月の行事……………899
  - 正月の行事……………899
  - お口開祭……………901
  - 福明かし・御用始め……………901
  - 七草節句……………901
  - 臨 濟 忌……………901
  - 初金毘羅……………901
  - 地祝い・帳祝い……………902
  - 大般若祈禱会……………902
  - 左 義 長……………902
  - 小 正 月……………903
  - 神 明 祭……………903
  - 文珠院の初縁日……………903
  - やぶ入り……………903
  - 御 正 忌……………903
  - 御 忌……………903
  - 初 祈 禱……………903
- (2) 2月の行事……………904
  - 出雲大社今治分院大祭礼……………904
  - 節 分……………904
  - 椿 祭 り……………905
  - えびすぎれ……………905
  - 針 供 養……………905
  - 涅槃 会……………906
  - 梅 花 祭……………906
- (3) 3月の行事……………906
  - 二日やいと……………906
  - ひな祭り……………906
  - 十三参りの縁日……………907
  - 春の彼岸……………907
  - 社 日……………908
  - 歌仙のお滝祭り……………908

- 畜 魂 祭……………908
- 大浜の美保神社の春季大祭……………909
- 初 午 祭……………909
- (4) 4月の行事……………909
  - ひな荒し……………909
  - 山城姫の縁日……………910
  - 招 魂 祭……………910
  - 灌 仏 会……………910
  - 柿原霊神大祭……………911
  - 金毘羅宮春季大祭……………911
  - 消防出ぞめ式……………911
  - 大 師 詣……………912
  - 島 四 国……………912
  - 阿奈波神社例祭……………913
  - 開 宗 会……………913
- (5) 5月の行事……………913
  - 5月節句……………913
  - 美保院例大祭……………914
  - 山 祭 り……………914
  - 今治地方春季例大祭……………915
  - 脇屋義助公追善の日……………917
  - 波止浜地区の春季大祭……………917
  - 九王竜神社の獅子舞……………917
  - 親鸞聖人降誕会……………917
  - 大山祇神社の春季例大祭……………917
  - 白玉神社の獅子舞……………918
  - リズム体操祭……………918
  - 東予地方四国霊場お札流し会……………918
- (6) 6月の行事……………918
  - お 田 植 祭……………918
  - 花 の 日……………918
  - サンバイ上げ……………918
  - 弘法大師誕生会……………918
  - 土曜夜店……………918

- (7) 7月の行事……………920
  - お山開き……………920
  - 海 開 き……………920
  - 石 風 呂……………921
  - 薬師縁日……………921
  - 庚 申 祭……………921
  - 四万六千日……………922
  - 潮富貴神社の夏越祭……………922
  - 祇 園 祭……………922
  - 宮 島 祭……………922
  - 土用祈禱……………923
  - 和 霊 祭……………925
  - 清正公大祭……………925
  - 唐子浜花火大会……………925
  - 住 吉 祭……………926
  - 八木忠左衛門追善の日……………926
  - 夏 越 祭……………926
- (8) 8月の行事……………927
  - 七 月……………927
  - 越智孫兵衛の慰霊祭……………927
  - 戦没者追悼式……………928
  - 孟 蘭 盆 会……………928
  - 万 燈……………929
  - 施 餓 鬼 会……………929
  - 延喜観音の縁日……………931
  - 郷の地藏尊の縁日……………931
  - 高橋の乳地藏の縁日……………931
  - 地 蔵 盆……………931
  - 東 吟 縁 日……………932
  - 不動明王の縁日……………933
  - 芋地藏尊の縁日……………933
- (9) 9月の行事……………933
  - 八 朔……………933
  - 鷹取殿の縁日……………934

石清水八幡神社の秋季例大祭	934
月見	934
秋の彼岸	934
大山祇神社産須奈大祭	934
両祖忌	935
(10) 10月の行事	935
ゲルマ忌	935
わら神輿	935
重陽の節句	936
今治みなと祭り	936
今治地方秋季例大祭	937
大浜八幡神社秋季例大祭	937
菊間祭り	937
金毘羅祭	938
日蓮聖人の御会式	938
十三夜の月見	938
御十夜	939
大菊花展	939
青木神社の例祭	939
慰霊祭	939
(11) 11月の行事	939
波止浜地区の秋祭り	939
虚空蔵祭	940
七五三	940
新穀祭	940
亥の子祭	941
(12) 12月の行事	943
成道会	943
ふいご祭	943
冬至祭	943
歳末大売出し	944
クリスマス	944
もちつき	944
大晦日	945

巳正月	945
-----	-----

## 5 方言 946

方言とは	946
方言が発生する条件	948
方言意識	948
方言は消えるか	949
今治の方言のようす	949
今治方言のおもなもの	949

第 10 編

瀬戸内海大橋と観光

## 目 次

1 瀬戸内海大橋の架橋	969	(4) 観光開発の歩み	995
(1) 架橋の意義	969	(5) 観光宣伝・行事	998
(2) 架橋へのあゆみ	970	今治みなと祭り	998
(3) 架橋と開発効果	972	鯛網観光船	1000
2 今治市の開発計画	975	納涼船と近県盆踊大会	1000
(1) 新市建設計画	975	観光案内所	1000
(2) 新産業都市の指定	976	観光宣伝	1001
(3) 広域市町村圏計画	979	観光旅行斡旋	1001
3 観 光	981	(6) 観光客の動向	1002
(1) 瀬戸内海国立公園	981	(7) 観光開発・観光ルート	1003
国立公園大会	981	観光基地としての今治	1005
主な景勝地	982	桜井観光圏と来島観光圏	1005
(2) その他の観光資源	986	(8) 観光団体	1006
特産品・土産品	987	今治地方観光協会	1006
郷土の味	987	今治市観光課	1007
(3) 観光施設	989		
ホテル・旅館	989		
娯楽施設	990		
東子国民休暇村	991		
石 風 呂	994		
海 水 浴 場	994		
唐 子 浜	994		



付 編

# 目 次

1	市勢の伸展に寄与した人々	1011
(1)	市から表彰状あるいは感謝状を贈った人々	1011
ア	市制30周年(昭和25年)に市が感謝状を贈った人々	1012
イ	周辺6ヵ町村合併記念式に感謝状を贈った人々	1012
ウ	市庁舎・公会堂落成式に表彰状及感謝状を贈った人々	1012
エ	市制40周年に市が表彰し、感謝状を贈った人々	1014
オ	周辺6ヵ町村合併10周年記念に市が表彰し、感謝状を贈った人々	1016
カ	市制50周年式典に市が表彰し、感謝状を贈った人々	1020
(2)	県から表彰された人々	1025
(3)	県教育委員会から選賞された教職員	1025
(4)	文部大臣から表彰された教職員	1026
(5)	国からの表彰をうけた市民	1026
ア	栄典の復活	1027
イ	戦没者叙勲	1027
ウ	生存者叙勲	1028
エ	死没者叙位叙勲	1030
オ	褒賞制度と市民	1031
(ア)	紅綬褒章	1031
(イ)	緑綬褒章	1031
(ウ)	黄綬褒章	1031
(エ)	紫綬褒章	1031
(オ)	藍綬褒章	1031
(カ)	紺綬褒章	1033
2	年 表	1035
3	索 引	1052

### 3 索 引

(注記) 配列は50音順とし、濁音は正音に含めた。

**あ**

愛国婦人会 327  
 相の谷古墳 110・845  
 青色申告会の結成 638  
 阿方貝塚 105  
 阿方式土器 105  
 悪 臭 839  
 新しい宗教 870  
 阿部秀太郎 219

**い**

糸 山 983  
 今治ガス株式会社 377  
 今治漁業協同組合 466  
 今治福祉施設協会 794  
 今治県学校 716  
 今治港の  
 船舶乗降人員 678  
 今治商業銀行の休  
 業と商工会 630  
 今治城旧絵図 176  
 今治市立図書館 874  
 今治青果市場 413  
 今治築城 357  
 今治町の誕生 185  
 今治中学校 726  
 今治町絵図 165  
 今治の方言 949  
 今治藩の林制 439  
 今治藩の蘭学 713  
 イギス豆腐 988  
 育英会 759  
 石 風 呂 994

維新前の海上交通 668  
 位 置 3  
 1月の行事 899  
 一 遍 851  
 泉 荘 801  
 出雲大社教 866  
 緯度・経度 3  
 犬 塚 池 424  
 犬塚式土器 108  
 伊子水軍 139

**う**

魚 市 場 463  
 馬越育英会 739  
 駅次(うまつぎ) 122  
 海の動物垂直分布 61  
 温州みかん 405  
 運 上 金 175

**え**

英 学 校 724  
 役 肉 牛 436  
 江島為信 156・170  
 愛媛文華館 878  
 愛媛まごころ銀行  
 今治支店 796  
 煙害補償協定 834  
 煙害問題の解決 836  
 遠海出漁 456  
 沿岸漁業構造改善 463  
 塩田の廃止 481

**お**

大浜漁業協同組合 466

大浜の漁業 470  
 大浜八幡神社 846  
 大型店の進出 618  
 大熊寺のノグヅシ 91  
 岡 本 寮 801  
 小島砲台 983  
 越智園芸協同組合 406  
 越智氏系図 114  
 越智中学校 725  
 大館氏明 137  
 応仁の乱 144  
 織物構造改善 555

**か**

カーフェリーの  
 進出 673  
 ガールスカウト 775  
 会議所法の改正 633  
 貝とカニ 59  
 外材の輸入 449  
 海岸・海域 21  
 海 水 56  
 海水浴場 994  
 海 藻 79  
 海上交通 668  
 海上保安部 689  
 海難の発生 689  
 海底の動物 62  
 海底地形 23  
 海洋少年団 775  
 花卉園芸 412  
 花 崗 岩 12  
 学校給食 755  
 学校給食センター 758

学 習 館 712  
 学 徒 動 員 743  
 架 橋 969  
 架橋促進貯蓄運動 639  
 家庭児童相談室 809  
 河川と池沼 20  
 河床低下 17  
 家中法度 156  
 カトリック  
 今治教会 869  
 片山貝塚 105  
 片野淑人 217  
 火 葬 場 824  
 果樹生産 404  
 かまぼこ 467  
 貨物トラック輸送 666  
 カラカイ事件 367  
 唐 子 浜 994  
 唐子山古墳 112・845  
 河上安固 359  
 観 光 981  
 観 光 課 1007  
 観光案内所 1000  
 観光協会 1006  
 観光開発 1003  
 観光宣伝 1001  
 観光ルート 1003  
 観光旅行幹旋 1001  
 菅 周 庵 713  
 岩礁の動物 61  
 甘 藷 415

**き**

気 温 29  
 気 候 28  
 技芸女学校 729  
 雉之尾古墳 109  
 季 節 風 29

機帆船の活躍 671  
 木山六之丞 152  
 旧石器時代 103  
 窮民救助規程 791  
 漁 獲 高 457  
 漁 獲 物 54  
 漁 港 461  
 漁 業 者 459  
 漁場紛争 452  
 漁 船 460  
 漁村の成立 451  
 魚 類 56  
 教育委員会の発足 748  
 教 育 令 719  
 行基の活躍 849  
 行政区の変遷 183  
 競 艇 243  
 共 同 募 金 815  
 郷土玩具 987  
 郷土芸能 987  
 郷土の味 987  
 凝 念 851  
 教派神道 864  
 享保の大飢饉 172  
 共有山組合 440  
 共有山の植樹 362  
 協和飼料KK 588  
 霧 38  
 キリスト教 866  
 銀 行 648  
 銀座商店街 617  
 勤務評定 760  
 金融幹旋相談 633  
 勤 勞 動 員 744

**く**

区 域 4  
 空海の行跡 849

空 襲 323  
 9月の行事 933  
 国 造 113  
 国指定史跡 887  
 国指定文化財 878・881  
 来島海峡 25・982  
 来島観光圏 1005  
 来島海峡の航行 682  
 来島水軍 145  
 来島ドック 581  
 黒 住 教 864  
 郡立病院 817

**け**

警 察 署 777  
 競 馬 243  
 競 輪 243  
 敬 老 会 804  
 敬 老 年 金 804  
 結 核 818  
 下 水 道 339  
 下水道計画 332  
 県議会議員選挙 265  
 県指定史跡 892  
 県指定文化財 879・888  
 建 設 業 376  
 元寇と水軍 132  
 現代の宗教 859  
 検 地 148  
 建武の新政 135  
 県立愛媛  
 整肢療護園 822  
 県立中学校 725

**こ**

更生資金 796  
 工業出荷 487  
 工業の構造 484

工業用水 372  
 工業用水道 571  
 高等小学校 721  
 広城市町村圏 979  
 洪 積 層 14  
 公 会 堂 253  
 公 民 館 766  
 高等女学校 728  
 降 水 量 35  
 航路の発達 670  
 港湾取扱貨物 677  
 工業学校 734  
 弘報委員会 257  
 交通災害 779  
 河野育英会 760  
 河野氏の出自 127  
 河野氏系図 131  
 河野信一  
 記念文化館 876  
 河野通有 132  
 郷 学 校 716  
 郷有会の誕生へ 278  
 小口貸付資金 811  
 克 明 館 711  
 国 府 115  
 国 分 寺 117  
 国分寺の創建 847  
 国分尼寺 848  
 国民学校 723  
 国民体育大会 768  
 国民健康保険の  
 実施 824  
 国防婦人会 328  
 国立公園大会 981  
 5月の行事 913  
 古 生 層 11  
 子ども大会 809  
 米の流通 402

米騒動と商工会 628  
 ゴミ処理問題 826  
 雇用促進協議会の  
 結成 638  
 娯 楽 施 設 990  
 コ レ ラ 816  
 こ ん 虫 52  
 金 光 教 865  
 さ  
 災 害 年 表 40  
 済生会診療所 822  
 財政の伸び 242  
 桜井塩業 483  
 桜井海岸 985  
 桜井観光圏 1005  
 桜井漆器 588  
 桜井小の  
 ユウカリジュ 92  
 桜 井 荘 802  
 3月の行事 906  
 参議院議員選挙 263  
 産 業 組 合 425  
 参 勤 交 代 156  
 し  
 寺院一覧表 872  
 寺院のうつり 855  
 市営  
 公営住宅の建設 347  
 4月の行事 909  
 市議会議員選挙 232  
 四国・中国間の  
 高速化 675  
 四 阪 島 製 錬 所  
 煙害事件 830  
 市指定文化財 880  
 志 島 ヶ 原 985

市 制 193  
 市 政 216  
 市制実施と商工会 630  
 自然科学教室 776  
 史 談 会 771  
 自 治 会 259  
 7月の行事 920  
 自治体警察 778  
 自治体・公共団体  
 の保証による金融 651  
 自治体消防 784  
 質屋と公益質屋 652  
 市 庁 舎 253  
 市庁舎別館 256  
 実業専修学校 735  
 実業補習学校 735  
 児 童 館 808  
 自動車交通 660  
 児童手当制度 809  
 児童の福祉 806  
 地 坪 (じならし) 169  
 篠塚伊賀守重広 138  
 し尿処理問題 827  
 市の保健衛生行政 822  
 市 民 会 館 255  
 市名「いまばり」 193  
 私 立 病 院 817  
 白 木 綿 496  
 蛇池のサギソウ 88  
 社 会 福 祉 791  
 社会福祉協議会 794  
 社会福祉大会 798  
 11月の行事 939  
 10月の行事 935  
 衆議院議員選挙 260  
 宗教のうつり 845  
 住 宅 問 題 344  
 12月の行事 943

秋 免 169  
 重要文化財 881  
 主 婦 会 327  
 春 免 169  
 傷い軍人救護 277  
 趣味の作品展 805  
 小学校令 719  
 商業補習学校 734  
 商工会議所の設立 631  
 商工会の設立 626  
 上水道の運営 370  
 上水道の創設 368  
 正中・元弘の変 133  
 浄土真宗のうごき 853  
 承平・  
 天慶の乱のころ 123  
 消 防 780  
 縄 文 時 代 103  
 庄 屋 158  
 昭和期の今治港 701  
 昭和期の医療機関 820  
 昭 和 の 道 路 657  
 職 業 紹 介 792  
 植 物 68  
 女 子 学 徒 744  
 心 学 713  
 神宮の階級制定 861  
 新 居 系 図 193  
 人口の構成 211  
 人口の動態 215  
 人口の伸び 204  
 人口の分布 206  
 新 産 業 都 市 976  
 新制高等学校 751  
 新制中学校 745  
 神 社 神 道 860  
 寺社の格付け 857  
 神 社 の 整 理 862

神 社 の 森 73  
 尋常小学校 720  
 身体障害者  
 家庭奉仕員 812  
 身体障害者の福祉 811  
 振 動 839  
 神 道 845  
 神道系宗教の  
 うごき 864  
 新 農 村 建 設 394  
 心配ごと相談所 795  
 神仏判然令布告 860  
 信用組合金融 649  
 人 力 車 659  
 森 林 資 源 442  
 す  
 水軍の  
 活躍したころ 127  
 水 系 と 海 20  
 水 質 汚 濁 837  
 水利関係年表 421  
 せ  
 精華高等女学校 733  
 生活保護 798  
 生活保護施設 799  
 製 材 業 447  
 青少年を守る日 809  
 生 長 の 家 871  
 青 年 学 校 737  
 青年訓練所 736  
 瀬 戸 ず し 988  
 瀬戸内海大橋 969  
 瀬戸内海国立公園 981  
 繊維工業会の創設 637  
 戦後の今治港 672  
 戦後の社会福祉 792

戦後の神社 863  
 戦後の医療機関 821  
 戦災者住宅と  
 施設住宅 344  
 戦災と会議所の  
 再出発 632  
 戦時下の医療 821  
 禅宗のうごき 852  
 戦死者名簿 279-323  
 船 種 684  
 染 色 工 業 569  
 染 織 試 験 場 566  
 戦前の社会福祉 791  
 そ  
 騒 音 837  
 創 価 学 会 871  
 蒼 社 川 20  
 蒼社川の改修 358  
 蒼社川の水質 364  
 蒼社川の水利用 418  
 蒼社川の水質 364  
 造 船 業 573  
 造船船舶部会の  
 設立 639  
 造 林 446  
 疎 開 児 童 741  
 促 成 ト マ ト 409  
 藻類垂直分布 83  
 た  
 鯛網観光船 1000  
 大 気 汚 染 839  
 大 導 寺 元 一 219  
 タイのこうら焼 988  
 タオル会館 546  
 タオルケット 540  
 タオル小唄 537

タオルの生産	512
タオルの発展	509
タオル発展の要因	520
高橋堰	419
託児園	738
田坂敬三郎	224
立花村の合併	200
タバコ	415
玉川ダム	373
玉澄の大クス	89
丹下環	714
団地の造成と分譲	350
ち	
町界町名決定の経過	337
町営住宅はじまる	344
町村長	203
潮流	22
鳥類	50
近見村の合併	199
近見山	983
近見山の展望	5
畜産業	432
地形	5
知事選挙	264
地質	9
地勢	5
築港期成同盟会	698
築港計画	697
築港工事	700
地盤沈下	17
中学校	724
中小学校長会	763
駐車場設置推進協議会の発足	832
中小企業相談所の設置	637
沖 積 層 15	
忠霊塔の建設	276
つ	
ツツジ	76
て	
低気圧風	33
鉄工業	584
鉄道	657
伝染病院の建設	823
天然記念物	88
天皇陛下の行幸	223
電報	707
天理教	865
電話	705
と	
遠浅海岸の動物	66
灯台と潮流信号所	686
トウツバキ	90
藤堂高虎	151・357
動物	46
東予煙害史の記事	832
東洋紡績	563
東予国民休暇村	991
独居老人対策	806
特産品	987
都市計画臨港地区	331
土地改良	387
土地地区画整理委員会	335
土地地区画整理審議会	335
土木工事	379
鳥生貞実	137
な	
中寺式土器	108
なまこの	

おろしあえ 989

## に

新居浜の煙害	830
乳児保育所	806
入定の松	96
2月の行事	904
日本キリスト教団	866
ニッポンカワウソ	48
21ヶ所霊場	858
新谷のモミ	97

## ぬ

沼田恒夫 220

## ね

ねたきり老人対策	806
年中行事	898

## の

納涼船	1000
農家	389
農家人口	390
農業技術	383
農地	392
農地の買取	381
農地改革	380
農業委員会	426
農業協同組	427
農業構造改善	395
農業生産	396
農業用水	367
野間神社	846
ノマウマ	47
乗合自動車(バス)	662
乗合馬車	660

## は

白菜	408
博物館	876
波止浜塩田	473
波止浜塩田年表	478
波止浜港	678
波止浜港の船舶乗降人員	682
働く婦人の家	600
8月の行事	927
羽藤榮市	227
原真十郎	482
ハリソン電機KX	586
藩校	716
藩債	180
藩籍奉還	180
藩政館の医師	816
藩政期の教育	711
藩政期の宗教	855
藩政期末までの今治港	693
藩政時代の商業	605
藩政時代の主要街道	655
ひ	
PL教団	870
引米	171
久松時代の治水	357
久松藩政	154
聖絵	194
美術展	777
人々の信仰	857
広巾織物	507
百貨店の創設	641
肥料・農業	384

## ふ

V・Y・S.	814
福祉学級	796
福祉事務所	792
福祉センター	803
福島正則	150
武士階級の教育	711
仏教の伝来	847
復興委員会	330
復興と街路事業	338
復興と公園事業	339
復興と都市計画	330
復興土地区画整理区域の決定	333
文化財	878
文化施設	874
へ	
兵事・桜井の場合	270
兵事・戦没者と戦災者遺族の援護	272
兵事・戦没者の取扱い	272
兵事	
波止浜の場合	269
米麦作の改良	384
米麦の生産	399
米麦の品種	401
別宮の大クス	95
別子鉱山	830
ベビーブーム	746
へんろ道	653
ほ	
保育所	806
貿易	642
防火地域の設定	331

方言意識	948
方言とは	946
方言の中の古語	952
方言は消えるか	949
方言発生の条件	948
法人会の設立	635
縫製業	557
紡績工業の始まり	562
方面委員	792
ホームヘルパー	806
北予変則中学校	724
保健衛生	816
母子の福祉	810
母子寮	810
墓地計画	332
ホテル	989
ほ乳類	46
盆踊大会	1000
本町商店街	616

## ま

町法度(覚)	162
マツナミキ	70

## み

民芸品	987
民生委員	814

## む

村上紋四郎	218
村上義弘	143
村瀬武男	223
無料健康診査	805

## め

銘菓	987
明治以後の商店街	605
明治の治水	361

明治、大正期の	
今治港	694
明德高等女学校	729
明德短期大学	754
免定帳(めんさだめちよう)	160
面 積	4
綿 ネ ル	500
も	
木材工業団地	448
森 秀 雄	221
や	
夜 学 会	734
野菜生産	407
矢野七三郎	501・868
山本幸助	222
ゆ	
郵 便	707
輸出振興協議会	636

ユネスコ協会	773
よ	
養 鶏	438
養 蚕	416
養 殖	469
養 豚	437
抑制キューリ	409
ら	
酪 農	434
り	
陸上交通	653
律令制下の越智郡	121
龍神社の	
ウバメガシ	939
旅 館	989
林業と所得	444
林 産 物	446
れ	

靈 仙 山	995
ろ	
老人医療費の助成	806
老人クラブ	804
老人大学	805
老人の福祉	800
老人福祉施設	800
老人福祉の施策	804
労働組合	593
労働争議	592
労働力不足	599
6か町村合併	201
6月の行事	918
わ	
脇屋義助	137
倭 寇	141
わすれずの松	94
渡辺勘兵衛	152